

B

L

YUKO
HISAMOTO

Beethoven Zyklus vol.1

本公演使用楽器

Bösendorfer 280VC
Pyramid Mahogany

ベーゼンドルファー 280VC
ピラミッド・マホガニー

© 酒寄克夫



久元 祐子

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ全曲演奏会 Vol.1

2023.11.7 (火) 19:00開演
[18:30開場]

サントリーホール ブルーローズ

全席自由 一般前売/4,000円 (当日4,500円) 学生/2,000円

チケット
取り扱い

プロ アルテムジケ/03-3943-6677 www.proarte.jp
サントリーホールチケットセンター/0570-55-0017
チケットぴあ/t.pia.jp (Pコード: 233-764)
ローソンチケット/l-tike.com (Lコード: 32674)
宮地楽器 国立音楽大学店/042-537-8200

Program

L.v. ベートーヴェン *L.v. Beethoven*

- ◆ ピアノ・ソナタ 第1番 へ短調 Op.2-1
Sonate für Klavier Nr.1 f-moll Op.2-1
- ◆ ピアノ・ソナタ 第5番 ハ短調 Op.10-1
Sonate für Klavier Nr.5 c-moll Op.10-1
- ◆ ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 Op.7
Sonate für Klavier Nr.4 Es-Dur Op.7
- ◆ ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 Op.13「悲愴」
Sonate für Klavier Nr.8 c-moll Op.13 "Pathétique"

【特別協賛】 ベーゼンドルファー・ジャパン Bösendorfer

【後援】 オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京 TMokf
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会

【主催・お問合せ】 プロ アルテムジケ ^{PRO ARTE}USICAE

TEL.03-3943-6677

info@proarte.jp www.proarte.jp

YUKO HISAMOTO

Beethoven Zyklus vol.1

昨年、モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲シリーズが完結しました。お聴きくださいました皆様には感謝申し上げます。今年からはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会に取り組んでまいります。『新約聖書』にもたとえられるベートーヴェンの32曲のピアノ・ソナタは、私達ピアノの道を歩む者にとり、永遠の憧れであり、金字塔でもあります。ピアノ弾きとして残された時間の中で、この大きな山を目指します。

2027年に没後200年を迎えるベートーヴェンですが、彼の音楽は時を経て決して色褪せることなく、聴く者、弾く者を捉えます。心情のストレートな表現、前進するエネルギー、熱狂と興奮、限らないロマン、ユーモアの精神…32曲のピアノ・ソナタには、彼の音楽の持つ様々な魅力がそれぞれのありようで溢れています。

第1回の演奏会では、初期のソナタを4曲取り上げます。22歳でボンからウィーンに出てきたベートーヴェンは、ピアニストとしてそのキャリアをスタートさせ、瞬く間に頭角を現していきました。モーツァルトに憧れ、ハイドンに師事し、自らの夢を掴み、確固たる信念を持って芸術の道を探求する若き日のベートーヴェン。貴族の邸宅での即興演奏、室内楽演奏など、生き生きとした姿を彷彿とさせる作品群です。

これら初期のソナタは、モーツァルト時代のフォルテピアノと同じ音域(5オクターヴ)の繊細な楽器で作曲されました。このウィーン式アクションのフォルテピアノの特徴である音の透明感、微細なニュアンス、軽やかなタッチは、この時期の作品の特色にもなっています。ベートーヴェンは、楽器の限界ギリギリまで使い、振幅の大きい情熱的なパフォーマンスを繰り広げたことでしょう。

今回は、モーツァルト、ベートーヴェン時代の息遣いと繊細さを残しながら、現代の音楽シーンにおいても埋もれないパワーをも併せ持つウィーンの名器、ベーゼンドルファー 280VCピラミッド・マホガニーを使用します。ご来場いただきベートーヴェンの音楽、そしてウィーンの音から生まれる波動を共有いただければ幸いです。

久元祐子

久元 祐子 / ピアノ Yuko Hisamoto, piano

ウィーン放送交響楽団、ラトヴィア国立交響楽団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン・カルテット、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、神戸室内管弦楽団など内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受ける。2011年ウィーンでのリサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾りベーゼンドルファー・アーティストの称号を授与される。2014年よりイタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。2018年オーストリア大使館に於いて日本オーストリア友好150周年記念演奏会に出演。2019年ファン・デア・ベレン オーストリア連邦大統領ご臨席のもとベーゼンドルファー・コンサートに出演。2016年～22年にかけてモーツァルト・ピアノソナタ全曲演奏会を開催。ベーゼンドルファー創設者イグナツ・ベーゼンドルファー制作(1829年製)のピアノ、ブロードウッド(1810年頃製)、プレイエル(1843年製)など19世紀オリジナル楽器を所蔵。それら歴史的ピアノの演奏会や録音にも数多く取り組む。また音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。「優雅なるモーツァルト」(毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤)などCD16作をリリースし、「ベートーヴェン：テレーゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など絶賛される。東京藝術大学卒業、同大学院修了。園田高弘賞、毎日21世紀賞などを受賞。『モーツァルトのピアノ音楽研究』(音楽之友社)など著書多数。国立音楽大学及び大学院教授

◆ 久元祐子 ウェブサイト <https://www.yuko-hisamoto.jp/>



Bösendorfer

LIEBE YUKO HISAMOTO,
BÖSENDORFER ARTIST
HERZLICHEN GLÜCKWUNSCH ZUM
ABHALTEN DES KONZERTS.

あなただけの、特別なベーゼンドルファー

ベーゼンドルファーのピアノは、外装にお好みの
美しい木地を使った特別な仕上げが可能です。



本公演使用楽器

280VC
Pyramid Mahogany

ピラミッド・
マホガニー



株式会社ヤマハミュージックジャパン ベーゼンドルファー・ジャパン

〒164-8721 東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー1F TEL:03-6681-5189